

同志社大学フォーミュラプロジェクト  
支援者様

令和4年12月5日

同志社大学フォーミュラプロジェクト  
11月活動報告

仲秋の候、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下 DUFPP）の11月の活動についてご報告させていただきます。  
現在、当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、今年度の大会でより高い成績を獲得するための車両を作り上げるべく、設計製作を行っております。

そして、多大なるご支援していただいております企業の皆様、先生方、OBの皆様方に深く感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。



図1. エンデュランスシミュレーションゲームによるドライバー練習

# 1. スポンサー様

スポンサー様



### 石原ラジエーター工業所様

石原ラジエーター工業所様が新しく弊チームを支援していただくことが決定いたしました。石原ラジエーター工業所様には弊チームのラジエーターを協賛価格にて製作していただきます。

この度は、弊チームを支援していただき誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

### 住友電装株式会社様

住友電装株式会社様より防水コネクタ、防水端子、ゴム栓、AVSS線等をご支援いただきました。住友電装株式会社様には、長きにわたりご支援していただき、弊チームの活動を支えていただいております。今年度も引き続きご支援いただきますこと、心より御礼申し上げます。

今回ご支援いただいた電装部品を活用して、今年の電装班の目標である整備性・信頼性の高いハーネスを製作したいと考えております。



図2. ご支援していただいた防水コネクタ、防水端子、ゴム栓、AVSS線等

### 株式会社ジーエス・ユアサ テクノロジー様

株式会社ジーエス・ユアサ テクノロジー様からバッテリーをご支援いただくことが決定いたしました。

今回ご支援いただいたバッテリーは大切に使いたいと思います。

## 2. 活動報告

### DR2（デザインレビュー2）

11月25日にOB・OGの方々に参加していただき、オンラインにて、DR2が行われました。

弊チームでは、毎年3回のDRを行っており、設計方針が大きくずれていないか、経済状況やスケジュール、弊チームの製作の技術面を考慮した際に、考えた設計・製作が実現可能であるかなど多角的に評価・講評をいただいております。

今年度では表1のように、各DRでの到達目標を定めております。

DR	開催月	到達目標
1	10月末	要求・目標性能の設定
2	11月末	第1回全体設計終了 CAD上にて、部品をフレームに組付け、 部品同士の干渉や大会ルール違反がないか チェック
3	12月中旬	設計完成（設計凍結）

表1. 各DRでの到達目標

フレーム班では、SOLIDWORKS様から提供していただいた3DCADを使用して、各班が作成した部品を、今年度のフレームに組付け、部品同士の干渉や大会ルールの違反がないかを確認いたしました。

### 静的交流会

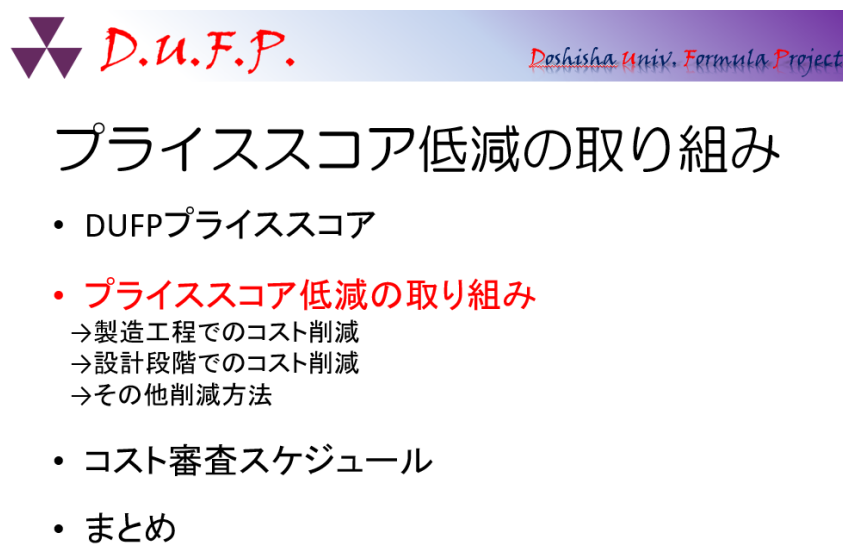
11月27日に名古屋大学東谷キャンパスにて開催されました静的交流会に参加しました。

静的交流会とは、学生フォーミュラ日本大会に出場するチームが集まり、デザイン審査、プレゼンテーション審査、コスト審査といった静的審査に関する意見交換を行うことで、学生フォーミュラ日本大会のレベルアップを図る目的で開催されます。

昨年度は新型コロナウイルスの影響により、オンライン開催となっておりますが、今年是对面とオンラインの併用での開催形式となり、弊チームからは6人が対面にて、

出席し、2022 年度大会の静的審査にて好成績を収められたチームの発表やディスカッションを通して、静的審査への取り組みを学んで参りました。

また、弊チームは、2022 年度大会において、プライススコア（車両の製造コスト）が、最も低かったこともあり、他大学様からの推薦を受けまして、「プライススコア低減の取り組み&DUFP コスト審査スケジュール」という題で B4 の宮谷が発表致しました。



**D.U.F.P.** Doshisha Univ. Formula Project

## プライススコア低減の取り組み

- DUFPPライススコア
- **プライススコア低減の取り組み**
  - 製造工程でのコスト削減
  - 設計段階でのコスト削減
  - その他削減方法
- コスト審査スケジュール
- まとめ

図 3. 発表資料の一部

発表や交流により、各審査の取り組みのスケジュールや一回生の教育方法、審査において重視されるポイントなど次大会に繋がる話を他大学様より聞くことができたため、そのことを活かして、次大会で好成績を残せるよう励んで参ります。

## エンジン講習会

11月27日に静岡理科大学にて行われましたスズキ株式会社様によるエンジン講習会にエンジン班B2の椿、森戸が参加しました。

GSX-R600の4気筒エンジンの分解、組立を通してエンジンの構造について教えていただきました。

現在エンジン班は、カワサキモータース(株)様により先月、交換していただいたエンジンを動かすために準備しております。今回の講習会で学んだ知識を活かして、エンジンの始動に励んでまいります。



図4. スズキ株式会社様の平田様とエンジン班

### 3. 今後の活動予定

12月18日 第3回デザインレビュー(オンライン開催)

12月23-25日 設計凍結

### 4. 最後に

静的交流会への参加の是非を検討するミーティングにて、弊チームが2022年度大会のコスト審査6位、デザイン審査5位を獲ったこともあり、静的審査に関する情報を共有することで次大会が不利になるのではないかという懸念も部員の中ではありましたが、静的交流会に過去、参加したことのある先輩からの助言を受けて、参加を決定いたしました。

他大学様の発表は、どの審査項目においても参考にすべきことがあり、弊チームがまだまだ未熟であることや外部との交流、勉強の場が更に必要であることを認識致しました。設計期間も終わりに近づいて来ましたが、最後まで貪欲に学び、満足のいく設計をしたいと思います。

スポンサー様をはじめ、ご支援・ご協力くださる皆様に引き続き、感謝申し上げます。

今後ともよろしく願いいたします。

---

同志社大学フォーミュラプロジェクト (DUFPP)  
23project 総務・フレーム担当 真山 彩葉子

〒610-0394

京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学

URL : <http://dufp.racing>

E-mail : [cgug4041@mail4.doshisha.ac.jp](mailto:cgug4041@mail4.doshisha.ac.jp)